

*** 横浜弁護士会 緊急企画 憲法問題シンポジウム ***

浜 矩子さん来たる！

アベノミクスはどこへ行く 安倍政権の「富国強兵政策」を問う

日時：2014年6月12日(木)

19時00分～(開場18時30分)

場所：関内ホール大ホール(定員1100名)

講師：浜 矩子(はま のりこ)さん



講師プロフィール

同志社大学大学院ビジネス研究科教授
専門はマクロ経済分析・国際経済
『グローバル恐慌』(2009年 岩波新書) 『「通貨」を知れば世界が読める』(2011年 PHPビジネス新書) 『新・国富論グローバル経済の教科書』(2012年 文春新書) 『老楽国家論反アベノミクスの生き方のススメ』(2013年 新潮社) 『アベノミクスの真相』(2013年 中経出版)など著書多数。

報告 「集团的自衛権行使をめぐる現状と問題点」
報告者 伊藤真さん(弁護士・日弁連憲法委員会副委員長)

事前申込み不要・入場無料

主催：横浜弁護士会

問い合わせ先：045-211-7705



当会HPもご覧下さい

横浜弁護士会では、憲法問題を考える連続シンポジウムを開催しています。

安倍政権は昨年特定秘密保護法を成立させ、さらには、武器輸出3原則も緩和し、長年政府の憲法解釈として、認められないとされてきた、集団的自衛権の行使を、政府解釈を変更することによって容認しようとしています。

安倍政権は、また、日本を世界で企業が一番活動しやすい国にするとして、一方で、経済特区の創設や、法人税減税などの企業優遇策を推進し、他方で、労働者派遣法の改正や社会保障費の削減などを押し進めようとしています。

浜矩子さんは、この一連の動きを「富国強兵政策」とであると看破しています。

アベノミクスと何なのか。安倍政権の狙いとは何か。私たちは「富国強兵政策」の末にどこへ向かうのか。

浜矩子さんの講演を聞いて、一緒に考えてみませんか。
皆様のご参加をお待ちしています。

事前申込み不要・入場無料

